

狹野神社だより

新春号 令和5年2月1日

発行元：狹野神社・氏子総代

みずのとう

令和5癸卯年（2023年）の初春を寿ぎ、謹んでご挨拶を申し上げます。

今もなお、新型コロナウイルス感染症がとどまらず、皆様におかれましては、日々、感染予防と健康管理に留意されていらっしゃるかと思います。

また、昨年8月は豪雨で、佐野町内で床上・床下災害に遭われた家庭も多く、心より御見舞い申し上げます。

はかる

さて、本年の干支は「癸卯」です。「癸」は「揆」・「水」に通じ、自然界では優しく降り注ぐ雨や霧が、大地を潤し、植物の内部にできた種子が大きさを測れるまで大きくなった状態を表しています。「卯」は、もともと「ボウ」と呼び、草木が地面を蔽うようになった状態を表し、また、「卯」の字形は門が開いている様子とされ、正に良い方向へと飛び出す兆しを表しています。動物で例えると「兎」のことで、物静かで、優雅で、繊細な印象から「豊穰・平和」の象徴であります。したがって、本年は「癸」と「卯」の特性から、ひとりひとりが物事を正しく見る目を持ち、人としての正しい道を歩むために今一度、原点に立ち戻り、自らの役割を測ることで、大きく飛躍・向上へと結びつく年といえます。

新しい年を迎え、皆様にとりまして、佳き年となりますことを心よりご祈念申し上げます。

なお、千年を超える由緒ある『狹野神社』について、今後、折に触れ紹介してまいりたいと思っております。

皆様におかれましては、ふるさと「佐野町・泉台町」の歴史とともに、親しんでいただければ幸いです。

狹野神社・氏子総代一同

（参考文献：白山さん 第428号＜新年特集号＞白山比咩神社発行）